

おうちで作ろう 縄文土器

かかる日数
4~8日

縄文土器などを焼く前に乾燥させる日数がかります。今の時期だと3~4日で乾燥するのですが、天気によってはもう少しかかることもあります。



北海道と青森県、岩手県、秋田県にある縄文遺跡群が、国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界遺産に登録され、縄文時代への注目が高まっています。

縄文時代は、日本で約1万5000年前から約1万年以上続き、この時代を代表するものに、縄目模様をついた土器があります。

オーブンで焼ける粘土を使って、縄文土器を作れば、縄文時代を身近に感じることができます。

【由緒書希】

教えてくれた人
新潟県立歴史博物館
山本哲也さん

新潟県立歴史博物館では、縄目粘土を使ったミニチュア土器づくりのワークショップを通じて、縄文時代を身近に感じてもらう活動をしています。



縄文の人へ思いを込めよう

土器につく飾りのような突起は日本特有のもので、本来は煮炊きには邪魔になる突起をあえてつけるのは、そこに縄文の人が何かしらの意味を寓いだし、縄文人の世界観を表したからです。土器を作ってみることで、はるか遠くに思われた縄文時代の人々を「どんなことを考えていたのかな」などと思いつかべ、身近に感じられると思います。

◇用意するもの◇
オープン陶土、粘土板、へら、竹串、ティッシュ、防水コート剤（なくてもOKです）

縄文原体の作り方
縄目模様をつける道具を縄文原体といいます。ティッシュをこより状にして作れます。

- ①ティッシュをさきます
- ②親指と人差し指で狭み、親指を右から左に動かしてきつくりやります
- ③②の先端を上にして半分折り、②と同じ方向に2本同時にきつくりやります
- ④③の先端を下にして半分折り、②と同じ方向に2本同時にきつくりやります

土偶「ミス馬高」を作る

- ①ひも状にしたまゆ毛を顔の部分につけ、竹串で目の部分をかきまわす。口の部分をあけ、顔の両側に鼻を入れます
- ②全体を整えます
- ③粘土が厚い部分は裏に竹串で穴をあけ、1週間ほど乾燥させます

山本さんの博物館の近くには、縄文土器を代表する「火焔土器」が出土した縄文遺跡（新潟県長岡市）があります。そこから発掘された土偶で、「ミス馬高」という愛称で親しまれている土偶の作り方を教えてもらいました。もちろん、自分でオリジナルの土偶も作ってみるのもいいでしょう。はし置きとして使うのもおすすめです。

- ①体の部分を作り、顔の部分のパーツを作って重ねます。パーツをつける時は接着面に竹串で溝をつけ水でぬらします
- ②ひも状にしたまゆ毛を顔の部分につけ、竹串で目の部分をかきまわす。口の部分をあけ、顔の両側に鼻を入れます
- ③全体を整えます
- ④粘土が厚い部分は裏に竹串で穴をあけ、1週間ほど乾燥させます

縄文土器の作り方

器の形を作る

- ①粘土をしっかりと練ります。直径6cm程度のひも状にのばします。写真①。5~6cmくらい作っておき、乾かないように、水でぬらしたガーゼをかけておきます
- ②直径6~7cm、厚さ8mm程度の丸い土台を作り、①のひもを1段ずつ積み上げていきます。これを輪積みといい、実際の縄文土器作りでも行われていた方法です。ひもを積む時は、竹串で溝を作り=写真②、水でぬらしてくっつきやすくします=写真③、④
- ③1段積んだら、表面をなめらかにしてひもの境目を消します。粘土をつまみギュッと固めるようにします。②と③を繰り返します=写真④、⑤。表面が乾燥してひび割れてきたら、霧吹きで水分を足します。やりすぎると装飾が難しくなるので注意します

飾りをつける

- ⑥縁や表面に粘土で作った飾りをつけたり、竹串で模様をつけたりします。飾りの接着面には竹串で溝をつけ、水でぬらしてつけます=写真⑦、⑧、⑨。土器を台に乗せて自の高さに置き、器がゆがまないよう内側に手を入れて支えます=写真⑩
- ⑩ティッシュで作った縄文原体で、表面に縄目模様をつけます=写真⑪

輪積みが
難しければ……

- ①粘土を丸めます
- ②真ん中を指で押し込み、へこませます
- ③ふちを同じ厚さにし、器の形に整えます

④~⑥の輪積みの工程が難しければ、丸い形を作って粘土にくぼみをつけても作ることができます

縄文土器だからこうしなければならない、ということはありません。創造力を発揮して、自由に好きな形を作りましょう。

縄文原体を転がして縄目模様をつけると、縄文土器らしさが出ます。

オーブンで焼く

- ⑫直射日光の当たらない場所で1週間ほど乾燥させます。乾燥したら、160度のオーブンで30分焼きます=写真⑬。取り出して、白っぽいところがあり、十分に焼けていなければ、冷めてからもう一度オーブンに入れ、追加で焼きます
- ⑬食器として使う場合は、表面にコート剤を塗ります。内側から塗り、乾いたら外側を塗ります=写真⑭。100度のオーブンで15分焼きます。取り出して冷めたら底の部分にもコート剤を塗って、もう一度オーブンで焼きます

縄文土器作製
器形作家
山由りささん

◇おことわり
「ニュース知りたいんジャー」はお休みしました。

